

本部商品
委員会の

もっと知りたい！商品のこと

産直レポート

Vol. 9: JAからつ“もみ貯蔵さがびより”の巻

訪問日: 2013年 9月18日(水) 天気: はれ

今回のレポート担当は...「唐津エリア委員会

&本部商品委員会」です！



唐津エリア委員会と本部商品委員会で、新規産直認定された“もみ貯蔵さがびより”を佐賀県唐津市相知町の水田で生育の確認と穂が出た後の管理の説明を佐賀県農業改良普及センターの職員の方から受けました。



一日の平均気温を積算していき、900℃～1050℃に達した時期が収穫適期になります。穂が出てから40日～42日後がだいたいその時期になります。そして、収穫の1週間～10日前頃より水田の水を抜いて、田面が硬くなるようにします。



今年は、気温が高くお米の生育は良かったのですが、カメムシが多かったとの事でした。虫が来ないように田んぼの見回りや草刈をまめにされました。今後ウンカの発生やイモチ病を早めに見つけて対処されていけるそうです。

発行: コープさが生協 本部商品委員会

お問合せは、本部商品委員会事務局(事業部・副島まで) TEL 0952-36-7011